

# 海上の森自然観察会

テーマ 紅葉の森を散策してみよう

日時 2013年11月16日(土)10:00~14:30(晴)

参加者 一般:1名(子ども0) 指導員:9名

冷え込むようになって海上の森の木々も色づき始めています。紅葉を愛でながらイロハカエデの多い篠田池方面を回ることとしました。

森の中ではいろいろな木や草の実が色づいています。今年は木の実の当たり年でしょうか、ムラサキシキブなどがたくさんの実をつけています。赤く熟したカマツカ、ミヤマガマズミ、フユイチゴの実を賞味してみました。また、ケンポナシを食べたことがないという人もいましたので、くねくねと曲がった肥厚した花序を皆でかじってみました。少し渋みが残っていましたが、甘いものが好きな人には喜ばれる味がします。

目当てのカエデの紅葉は日当たりなどの差でしょうか、ちょうど見頃に色づいた樹から、まだ青々とした葉を繁らせた樹までありましたが、紅葉前線についての各地の便りを聞くと、今年の紅葉は平年よりやや遅めのようです。10月上旬まで真夏日が続いていたことなどが影響しているのかもしれませんが。

森の恵みを楽しみながら行楽日和の1日を楽しめた観察会でした。(報告:齋竹善行)

## 【その他観察できたもの】

実:ソヨゴ、スルガテンナンショウ、ツルニンジン、イヌザンショウ、クサギ、コマユミ、ヤブムラサキ、ヒサカキ、サルトリイバラ、ツルリンドウ、コバノガマズミ、センニンソウ、クロモジ、サネカズラ、ムベ、トキリマメ、ヤマハゼ、ヌルデ 花:ツルグミ、ヤツデ、シロモジ きのこ:ヒラタケ

鳥:ジョウビタキ、モズ、アオジ、ヤマガラ、アカゲラ、コゲラ、メジロ、シジュウカラ、エナガ、ウグイス(声)、キジバト、ヒヨドリ、カイツブリ、カケス(声)、トビ、ハシブトガラス 虫:リスアカネ、マユタテアカネ、オオアオイトトンボ、コノシメトンボ、モンシロチョウ、キタキチョウ、ウラギンシジミ、テングチョウ、ツマグロヒョウモン、オオカマキリ(卵塊)



(観察会のようす)



(紅葉の森の散策)